

昨日の大雪の影響が心配されましたが、登校する子どもたちの元気な声が響き、学校に賑わいが戻ってきました。「明けましておめでとうございます」と丁寧に挨拶に来る子どもたちもたくさんいて、とてもすがすがしい気持ちになりました。

始業式は、昨年末に引き続き校内放送により実施しました。終業式で話した「冬休みが設けられている3つの目的（①年末年始ならではの家庭生活や地域の行事などを体験する、②1年間を振り返り、新年の希望や抱負を持つ、③健康で安全な生活を送れるようにする）」を思い起こしてもらい、一人ひとりが達成できたかを問いかけました。そして、3学期は進級や卒業を意識し、1つ上の学年になったつもりで毎日を有意義に過ごして欲しいと話しました。

残念なことに、再び新型コロナウイルスの感染が拡大しており、予断を許さない状況がしばらく続きそうです。健康で安全な生活を送るのは、冬休みに限ったことではありませんが、寒さが一層厳しくなるこれからの時期は、特に健康管理が大切になります。子どもたちが元気に登校し、勉強や運動に全力で打ち込めるよう、教職員一丸となってサポートしていきたいと思えます。

(角田)